

平成31年度 長野県公立高等学校入学者選抜における学校別実施内容一覧

- (表の見方) 1 「募集」欄は平成30年度入学者選抜の募集学級数です。平成31年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
 2 前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
 3 第2志望欄の○印がついている学科間においては相互に第2志望を認めます。(学校により第3志望まで認める場合があります。)
 4 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
 5 再募集欄は前期選抜及び後期選抜において募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
 6 } はくくり募集をする学科です。
 7 空欄になっている箇所については実施しません。
 8 後期選抜ではすべての公立高等学校が学力検査を実施します(ただし、通信制課程は除きます)。
 9 小論文Aは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Bは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。

1 全日制課程

(1) 前期選抜および後期選抜

【第1通学区(北信地区)】

番号	高校名	学科	募集	前期選抜(自己推薦型選抜)					後期選抜(一般選抜)						
				募集枠%	募集の観点	志望理由書(自己PR文)	面接	作文(小論文)	実技検査	志望理由書(自己PR文)	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望
3	飯山	普通	2	25	入学後は、学校生活の中心となって活躍し、高い規範意識をもって他の生徒の模範となるよう努力する者。 加えて、次の①～③のすべてにあてはまる者。 ①中学校の教科の学習で高い成果をあげ、自身の進路実現に向けて意欲的に勉学に取り組む意志があること。 ②中学校の特別活動や部活動、または校外活動や地域の活動において積極的・継続的に活動した実績を持ち、入学後どのような活動をしたいかが明確であること。 ③学習と部活動の両立をめざす高い意欲があること。	志望動機、入学後の抱負、募集の観点に該当する具体的事実等を記入する。	〈個人面接 10分程度〉 志望理由書に記入された内容について質問する。将来への希望や自己PRを含む。								○
		自然科学探究		2	60	次の両方に当てはまる者。 ①全般的に高い学力を持ち、特に国語、社会、数学、理科、英語の学習成績の評定が高く、高校卒業後は大学への進学をめざしている者。 ②自然や科学、または身の周りや社会のなかで起こっていることに対する知的好奇心や探究心があり、高校入学後は国際的な視野を持ったコミュニケーション能力の向上にも取り組もうとする者。	志望動機と入学後の抱負、将来の希望等について記入する。また、興味、関心のあふ事柄とそれについての取り組みや自分の考えを記入する。	〈個人面接 7分程度〉 志望理由書に関連した内容について質問する。	《小論文B 40分》 中学校で学習した内容をもとに、与えられた課題について問いに答えたり、自分の考えを記述したりする。						○
		人文科学探究													
		スポーツ科学	1	90	専攻する種目の競技力の向上をめざすだけでなく、学力や人格形成においても成長を志す強い意志と高い意欲を持ち、かつ、将来、仕事や地域等でスポーツに関わり、本校で学んだことを社会に役立てたいとする志のある者。 加えて、下記専攻4種目のいずれかに優れた能力と顕著な実績を有する者で、入学後もその部活動を継続する志がある者。 【専攻4種目】 スキー(アルペン・クロス・ジャンプコンバインド)、野球、剣道、陸上競技 【募集の目安】 ①スキー A全国大会で顕著な成績を収めた者 B全国大会出場者 C県大会出場者 ②野球、剣道、陸上競技 A全国大会出場者 B県大会出場者 C地区大会出場者	志望動機、入学後の抱負、募集の観点に該当する競技実績等を記入する。	〈個人面接 10分程度〉 志望理由書に記入された内容について質問する。将来への希望や自己PRを含む。		専攻種目別に、基礎体力及び技能等についての実技検査を実施する。	志望動機、入学後の抱負、中学校における競技実績等を記入する。	〈個人面接 5分程度〉志望理由書に記入された内容等について質問する。将来への希望を含む。	専攻種目別に、基礎体力及び技能等についての実技検査を実施する。			

